

2025年7月20日 近藤嘉宏先生 ピアノ 公開マスタークラス&特別レッスンVol.19

会場:ベヒシュタイン・セントラム 東京 ザール

■聴講料(税込)
一般:2,000円 会員※:1,500円 学生:1,000円
※近藤嘉宏サポーターズクラブやベヒシュタイン・サロン会員

7月20日(日)

13:30-14:30	ドビュッシー:映像 第2集「金色の魚」 ラヴェル:水の戯れ
14:40-15:40	ショパン:舟歌 Op.60
15:50-16:50	プロコフィエフ:ピアノソナタ3番「古い手帳から」イ短調 Op.28

※曲目は変更となる場合がございます。変更となった場合はHP、SNSでご案内いたします。

近藤 嘉宏

Yoshihiro Kondo



川崎市生まれ。4歳からピアノを始める。桐朋学園大学を首席卒業。1987年日本音楽コンクール第2位。大学卒業後ミュンヘン国立音楽大学マスターコースにおいて名匠ゲルハルト・オピッツのもと更なる研鑽を積み、1992年ミュンヘン交響楽団との共演でデビュー、大成功をおさめる。国内では1995年に正式にデビュー。翌1996年にはCDデビューを果たし、一躍注目を浴びる存在となる。以来日本を代表するピアニストとして第一線で活躍、着実にキャリアを積み重ね、不動の評価と支持を獲得するに至っている。これまでDenon、Philips、Deccaを始めとする数多くのレーベルから30タイトル以上のCD及びDVDを国内外でリリース、その内容もソロ、協奏曲、室内楽と多岐に渡る。2001年、ジョン・ミュンファン主宰の「セブン・スターズ・ガラ・コンサート」に出演。2002年、「ジョルジュ・エネスコ」ブカレスト・フィルの日本ツアーのソリストを務める。

2006年、ウィーン・ムジークフェライン・ブラームスザールにおいてリサイタル。2010年、プラハの音楽祭"International chamber music festival Euroart Praha"に招かれ、マルティヌー弦楽四重奏団と共演。

2016年、ベートーヴェンのピアノ協奏曲「皇帝」でウィーン・ムジークフェライン大ホールにデビュー。また2018年には韓国の光州市立交響楽団の定期演奏会に招かれるなど、海外においても積極的に演奏活動を展開し、益々の広がりを見せている。これまでに数多くの国内外のオーケストラに客演し、ネーメ・ヤルヴィ、トーマス・ザンデルリンク、クリスティアン・マンデアル、外山雄三、秋山和慶、広上淳一など多くのマエストロと共演を重ね、その音楽性に厚い信頼が寄せられている。またプロデューサーにギタリストの鈴木大介を迎え、ベートーヴェンのピアノ・ソナタ全曲を録音、その深化した音楽性に高い賞賛が寄せられている。

■会場アクセス

東京メトロ/都営地下鉄 日比谷駅 A9出口 直結 / JR 有楽町駅 日比谷口 徒歩 5分

TEL:03-6811-2935



主催:株式会社ベヒシュタイン・ジャパン